

対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力

ノラク市女性センター建設計画 供与式報告

平成27年4月23日、「ノラク市女性センター建設計画」の計画完了を記念する供与式がノラク市で開かれ、鎌田崇志大使、ノラク市長並びに本計画を実施した女性支援N G O「ボヌ」関係者が参席しました。

ノラク市は首都ドウシャンベより南東に車で一時間ほどの場所に位置する人口5万人強の地域の中心都市です。女性へのさまざまなニーズも高い中、地元の女性に必要なサポートを提供する女性支援N G O「ボヌ」は限られたスペースの問題から十分な活動が行えずにいました。

今般本計画を通じ二階建ての女性センター施設が新規に建設されたことにより、同N G Oの女性支援活動の更なる充実と規模拡大が図られました。今後は職業訓練や法律相談など、より多くの女性が必要な支援を快適な環境の中で受けられるようになりました。



供与式にてタジキスタンの伝統的な歓迎を受ける鎌田大使及びフルマトフ市長。



テープカットの様子。



多くの女性が裁縫教室で学びます。



本計画を通じ建設された女性センター。入口左脇には日本の支援を示すO D Aプレートが掲げられています。